

主な予算質疑

滞納対策どうする？

悪質な滞納者には法的手段

予算は、各常任委員会です。所管の部分と、全委員で全体の部分の審査を行いました。

質疑の主な内容を報告します。

〔一般会計〕

Q 行政区の統廃合は考えているのか。

A どういう形で進めれば統合できるかという方向性を出しながら取り組む。

Q 滞納対策どう取り組むのか。

A 税金や使用料などの滞納については、資力があるにもかかわらず払わない方には、差押えなど関係法令にもとづきこれまで以上の厳しい処分を行う。

Q 草刈りの委託契約は、森林組合などに一括

で契約すれば経費が削減できると思うが。

A 今後は、効率的に見直す。

Q 小学校修繕料には、文教委員会で問題指摘した箇所は入っているのか。

A 一部しか消化できないが、9月補正予算で対応する。

Q 中山間地域直接支払交付金とはどんなものなのか。

A 中山間地域は農業生産状況が厳しく、平坦地との生産格差があり、交付金を直接支払い農業生産の維持を図る国の事業。

Q 今後の特定地域開発就労事業の見込みは。

A 本事業は、今年度で終了するため、就労者に対しては、特別

決定する。

Q 新市発足にともない、

臨時職員が51人も増加しており、行財政改革に反するのでは。新たに生活保護事業と介護保険事業が開始され、混乱回避のため増員したが、9月には見直したい。

【一般会計歳出の主なもの】

生活保護扶助費	47億4,511万7千円
給与・報酬	42億6,786万9千円
介護保険事業繰出金	8億1,300万5千円
飯塚地区消防組合負担金	6億8,969万8千円
老人保健事業繰出金	6億2,848万7千円
国民健康保険事業繰出金	4億9,853万4千円

滞納総額約14億円

市県民税	1億2,912万1千円
固定資産税	2億7,214万9千円
軽自動車税	2,102万5千円
特別土地保有税	535万1千円
国民健康保険税	4億4,047万9千円
住宅新築資金等貸付	2億3,630万4千円
水道使用料	4,053万3千円
市有土地建物貸付料	82万円
国有地転貸貸付料	27万6千円
住宅使用料	1億8,239万1千円
道路占用料	44万4千円
災害援護資金貸付金	308万1千円
知的障害者施設入所者負担金	122万7千円
介護保険料	3,016万6千円
ケーブルテレビ関連使用料	28万1千円
保育料	2,635万1千円

(滞納合計) 13億8,999万9千円

いるのか。

A 10月から、交付金を除き、国が12分の4、県が12分の1、市が12分の1になっている。(個人負担1割)

Q この同和地区対象の貸付金は旧山田市にはないが、旧3町では何件あるのか。

A 旧稲築で230件、旧碓井で992件、旧嘉穂で314件。

Q 介護保険料の個人負担は、どう変わったのか。

A 山田地区および碓井地区において、浄水場内に連絡管が一部残っており、整備計画に併せて布設替えを行っていく。

嘉麻市では、5570円となっている。(旧山田・稲築・嘉穂5476円、旧碓井4410円)

Q 水道事業会計

Q 配水管について、石綿管の処理状況は。

Q 旧市町で異なる保険税条例は、いつまでなのか。

A 条例は、運営協議会を設置、見直しを行い、来年には統一される。

Q 歳入の国・県・市の負担割合はどうなっているのか。